

評価の視点

評価項目	配点	評価の換算点 (加重倍率)	評価の視点
1 提案内容に関する視点(小計)	60		
①業務目的の理解度	5		業務目的、業務内容を正確に把握し、それが提案の前提となっているか。
②全体的な課題・強化点への解決案	5 × 2		全体的に募集要項に記載した課題や強化点を正しく解釈し、解決や効果が期待できる提案となっているか。
③仕様書「4 今回のウェブサイト制作で実現する事」 (1)わかりやすさ	5		受信する側、発信する側、ともに使いやすく、わかりやすいものであるか。
④仕様書「4 今回のウェブサイト制作で実現する事」 (2)デザイン・レイアウト	5 × 2		「人」や「目的」に応じて必要な情報へ容易にアクセスできるデザイン、画面遷移となっているかどうか。
⑤仕様書「4 今回のウェブサイト制作で実現する事」 (3)カレンダー	5		開館状況や各施設で開催される事柄が横断的に把握できるものになっているかどうか。
⑥仕様書「4 今回のウェブサイト制作で実現する事」 (4)アーカイブ情報のスリム化	5		各年度の情報がコンパクトにまとめられ、検索しやすいものとなっているか、その管理はおこないやすいか。
⑦仕様書「4 今回のウェブサイト制作で実現する事」 (5)付加提案について	5 × 2		単なるウェブサイトのリニューアルではなく、収益の向上にもつながるウェブサービスが提案されているか。
⑧設計・構築する能力	5		ウェブサイトを設計・構築し、運用する能力があるか。類似業務の実績があるか。
⑨必要な機能	5		提案内容にリニューアル後に求める機能の不足はないか。
2 業務実施体制に関する視点(小計)	15		
①運用・保守スタッフの構成・人数、サポート体制など	5		業務遂行及びフォローアップ体制は、十分な人数とその構成になっているか。各館担当者のサポート体制は整っているか。
②スケジュール管理	5		具体的かつ実施可能なリニューアルスケジュールが設定されているか。
③情報管理	5		業務実施により知り得た情報について、守秘義務を徹底し管理体制が示されているか。
3 リニューアル後の運用・保守に関する視点(小計)	15		
①適切なランニングコストについて	5 × 2		価格と保守内容のバランスは適切か。どこまでを財団担当が、どこからを受託者がおこなうか、明確であるか。
②サポート体制	5		日常的な設定変更等の対応や、不具合が起こったときの連絡・復旧は迅速に行えるか。事業者・財団どちらの担当が交代しても支障が出ないものか。
合計	90		

配点 5:極めて優れている 4:優れている 3:標準 2:やや劣っている 1:劣っている